

- 7月20日(土)、山形新聞・山形放送主催の「最上川200キロを歩く 小学生探検リレー」が酒田市内で開催されました。
- このイベントは、5月11日(土)から全11週にわたり最上川流域を歩きながら、ふるさとの歴史や、文化、治水の大切さなどを学ぶものです。
- 最終週となる当日は、酒田市立浜中小学校5年生、6年生の皆さん(19名)が最上川スワンパークや山形県漁業協同組合酒田製氷工場、酒田港など最上川の河口付近に立地する施設を見学しました。
- 酒田港見学では、港湾業務艇「みずほ」に乗船して、酒田港に入港している船や港の施設を見学し、山形県酒田海洋センターにて港の役割について学んでいただきました。



出発式の様子



「みずほ」で酒田港の見学



海洋センターの見学